

事業番号	03 03 03	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	政策評価・公共事業評価費	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課	
		実施期間	H10 ～	E-mail	seisaku-hyoka @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

【政策評価】 社会課題が多様化・複雑化する中で、単なる事後評価ではなく、政策の現在地から目的地への「ナビゲーション」の役割を果たし、機動的かつ柔軟な政策の見直しに資する政策評価となるようにしていく必要がある。
【公共事業評価】 限りある財源を優先度の高い事業に重点的に配分することで、最大かつ速やかに事業効果が発現できるよう、社会情勢などに適応した客観的かつ理論的な評価を行い、公共事業の一層の効率化を図っていく必要がある。

2 事業目的

【政策評価】 必要性、有効性、効率性、公平性及び優先性の観点から客観的な評価を行い、政策の企画立案作業における重要な情報として政策評価結果を活用する。
【公共事業評価】 事業着手前から完了後までの各段階において評価を行い、その結果等を公表することにより、公共事業の効率化、重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上させる。

3 事業目的を達成するための取組

①政策評価の実施 ・しあわせ信州創造プラン3.0（長野県総合 5 か年計画、計画期間：2023～2027年度（R5～R9年度））の進捗状況を把握し、成果と課題を分析するため、令和 5 年度までの取組実績や総合計画審議会の意見を踏まえ政策評価報告書を作成 ・県民への説明責任を果たすとともに、点検結果を事業改善等へつなげるため、内部管理経費等を除く県の事業について事業改善シートを用いた事業点検を実施
②公共事業評価の実施 ・令和 7 年度に新たに事業着手しようとする箇所について、事業実施の「妥当性」と着手の「優先度」の視点で評価し、事業採択の判断に活用 ・継続中、完了後の箇所について評価を行い、必要に応じて事業の見直しを行うとともに、同種事業の実施のあり方に反映 ・評価の客観性、公平性を確保するため、長野県公共事業評価監視委員会から意見を聴取し、評価に反映

4 成果指標

（推移の凡例 ♯：改善 ♮：悪化 →：変化なし ―：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績 推移	実績 推移			
①②	指標なし	—	—	—	—	—	—	—

5 本事業が貢献する総合 5 か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近 3 か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R6年度	0	1,107	0	1,107	1,107	706	2.0
R5年度	0	1,181	0	1,181	1,181	1,111	2.0
R4年度	0	1,243	0	1,243	1,243	999	2.0

事業番号	03 03 03	事業改善シート（令和 6 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	政策評価・公共事業評価費	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課	

7 主な取組実績と成果

①政策評価の実施

・しあわせ信州創造プラン3.0における5の「政策の柱」とそれを構成する34の「施策」、8の「新時代創造プロジェクト」及び10の「地域計画」について、計画初年度である令和5年度の実績と達成目標の進捗に基づき、成果や課題の分析・検証を行った。

・当該分析・検証結果について、わかりやすい表現・内容になるよう心掛けつつ政策評価報告書としてまとめ、全部局221事業の事業点検結果とともに県ホームページ等で公表した。

②公共事業評価の実施

・長野県公共事業評価監視委員会を4回（うち現地調査1回、詳細審議に合せた現地確認1回（ドローンを活用し事前に撮影した動画による現地確認）を含む）開催した。現地確認後の詳細審議などの結果をとりまとめ、長野県知事に意見の具申を行った。

・長野県公共事業評価監視委員会から事後評価の様式について見直しを検討するようご意見をいただいた。（R7年度審議対象とする）

・公共事業評価の対応方針や県の評価をとりまとめ、県ホームページで公表した。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①②	指標なし	R5年度推移	-	R6年度推移	-	達成状況	—

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

【政策評価】

・しあわせ信州創造プラン3.0の進捗管理と事業点検を通して、各部局が主体的に施策・事業の有効性を検証することにより、政策評価結果が予算編成の議論の基盤となるよう、今後も制度や運用方法のブラッシュアップに取り組み続ける必要がある。

【公共事業評価】

・新規評価制度について、該当件数の蓄積をみながら評価項目の見直しの必要性を検討するなど、よりよい公共事業評価制度に向けた取組を継続する必要がある。

・長野県公共事業評価監視委員会からいただいた事後評価の様式見直しに係るご意見を含め、わかりやすい資料に向けた見直し案の検討を進めたい。

(2) 事業改善の方策

【政策評価】

・予算編成時の事業改善シート作成を通じて評価結果の反映状況を確認するなど、各部局の事業検討にあたって一層のサポートに努める。

【公共事業評価】

・事後評価の様式見直し案を作成し、令和7年度の長野県公共事業評価監視委員会でご審議いただく中で令和8年度に様式改正ができるよう進める。

事業番号	03 03 03	細事業一覧（令和 6 年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	政策評価・公共事業評価費			部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課

細事業 No.	細事業名			R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	政策評価・公共事業評価費			999 千円	1,111 千円	706 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 6 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	長野県総合 5 か年計画の政策評価	直接	しあわせ信州創造プラン3.0の政策評価報告書を作成するとともに、全部局・全事業の事業改善シート（令和 5 年度実施分）を点検し、令和 6 年 9 月に公表			
			政策評価報告書の作成：1 巻、事業改善シートの点検：221事業			
2	公共事業評価	直接	長野県公共事業評価監視委員会を運営・開催し、県の評価案について審議を行い、県に対して意見の具申を行う。令和 6 年11月に意見具申			
			委員会開催：4 回（うち現地調査 1 回）			